

Table listing names and numbers for participants in the 'Shinjuku-Kaichisabiki' event. The table is organized into columns and rows, with some cells containing time intervals (e.g., - 9° 10 -) and a central section containing photographs of runners and a banner for the '81st Shinjuku-Kaichisabiki' event.

「新宿-青梅かち歩き大会」は日本財団の助成事業です。



日本財団は、競艇の売り上げの3.3%をうけて活動しています。ホームページで24時間、情報を公開しています。www.nippon-foundation.or.jp/

Table with 16 columns and 10 rows of participant names and numbers.

Main table with 16 columns and 30 rows of participant names and numbers.

東村山 完歩者名簿 table with columns for rank, name, and age.

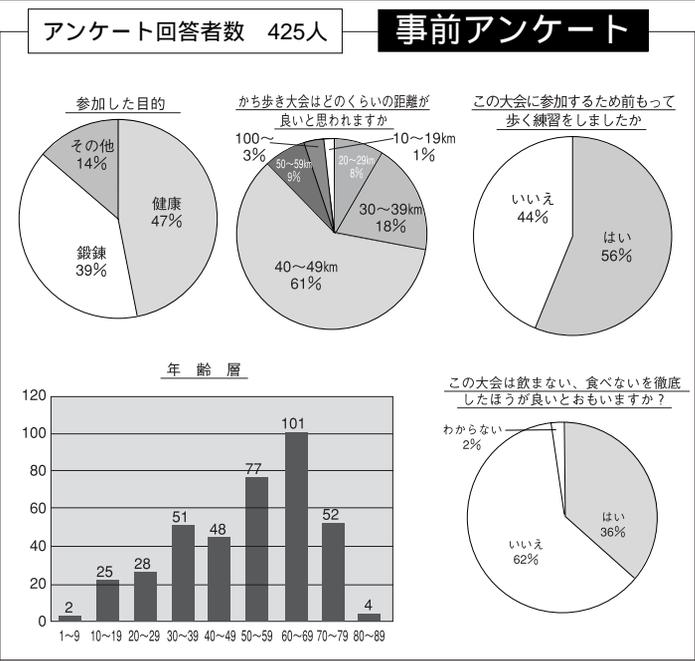
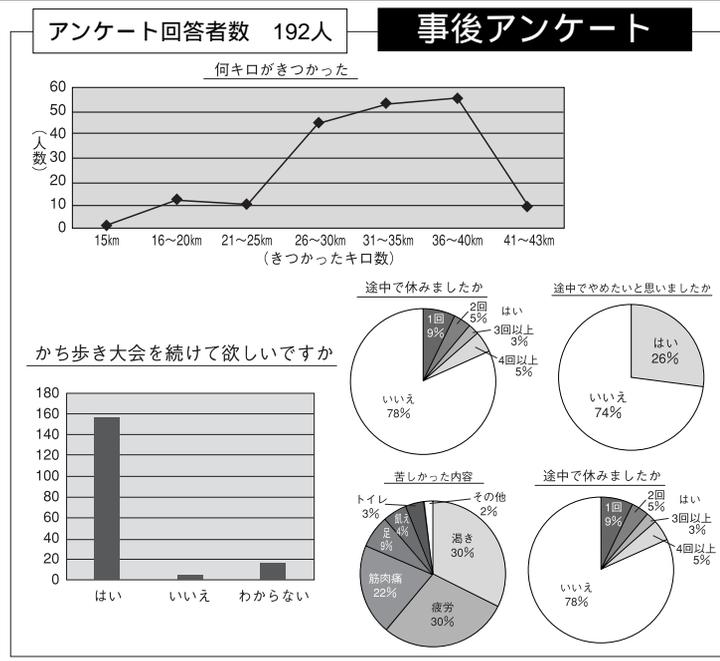
Main table with 16 columns and 30 rows of participant names and numbers.

お詫び text block and 東村山 第80回完歩者名簿 table with columns for rank, name, and age.

meiji logo and advertisement for VAMM with text '運動で、体脂肪を燃やせ!' and '明治乳業株式会社'.

新宿 青梅43kmかち歩き大会 アンケート集計結果発表

第81回新宿〜青梅43kmかち歩き大会当日に、参加者の皆さんの生の声をお聞きし、今後の運営の向上に役立てるため、新しい試みとしてスタート時、青梅のゴール時にアンケートを実施しました。その結果の集計がこちらです。ご紹介いたします。



平成21年度「生活体験学校」報告

平成21年度「生活体験学校」が、東京都内の杉並区立三谷小学校の夏休み中の空き校舎を利用して、八月三日(月)から八月九日(日)までの六泊七日の日程で、小学校五年生から中学校三年生までの四十六名の参加者が四つの班に分かれ、総責任者の森田理事長以下延べ十八名のスタッフと班行動を基本としながら生活を共にした。



中央 文科省の布村スポーツ・青少年局長、右 森田理事長

初日は開校式の後、記念撮影に続きこれからの生活の基盤となるテント設営に汗びっしょりになりながら全員で取り組んだ。二日目の森田理事長による「少年期に習得すべきこと」の授業から本格的なプログラムがスタート。期間中は、午前中は空き教室での授業、午後は屋外での実技、食事は三食すべて校庭の一角に設けた「かまど」での自炊という基本構成で行なわれた。子どもたちは慣れない手つきながらも、自ら使用する竹箸や竹とんぼを小刀を使い竹を削って作ったり、かまどにナタで割った薪に火をつけるところから始める自炊など、普段の生活では経験することの少ない生活体験に夢中になって挑戦していた。

参加者は初めはいろいろ不安や戸惑いもあったが、日を追うごとに協調性を身に付け、次第に班での自分の役割を認識し、進んで協力しあうなど、驚くほど成長していった。最終日には、この学校での思い出を綴った作文を発表しあい、その感動を共有しあっていた。その後、開校式にて森田理事長より四十三名の参加者一人一人に修了証が手渡され、無事に全プログラムが終了した。

野外文化活動指導員研修会報告

十一月二十一日(土)〜二十三日(月)まで、東京都東久留米市の東京学芸大学附属特別支援学校にて「野外文化活動指導員研修会」が開催され、十名が参加した。研修会では竹箸・竹コップ作り等の工作や、お手玉・石当て等の実技が行なわれ、指導力の向上を目的に皆熱心に取り組んでいた。野草を摘んで天ぷらを作ったりするなど、全て自炊で行なわれた。また本研修会では指導員中級検定も行なわれ「紐の結び方」「かまど作り」「石当て遊び」



「お手玉遊び」「竹馬乗り」の五つの試験に四人が挑戦した。無事四人全員が合格し、森田理事長より中級指導員資格認定証が渡された。

平成21年度 教員免許状更新講習 生活体験指導者養成講習

「生活体験指導者養成講習」が、静岡県御殿場市の国立中央青少年交流の家で、八月十七日(月)〜二十一日(金)の日程で開催された。今年には教員二名と十三名の教員志望の学生を合わせて十五名の熱心な参加者を集めて開催された。

この講習はそれぞれの専門家による四つの講義(「少年教育に必要な生活体験」森田理事長、「心の発達と生活体験」杉森伸吉東京学芸大学准教授、「人生の社会的会談」佐野賢治神奈川大学教授、「言葉と生活体験」矢澤真人筑波大学大学院教授と十の実技(「応急手当と救急法」「富士山ハイキング」「紐の結び方」「箸・火吹き竹作り」「生活体験(自炊)」「竹とんぼ作りと競技大会」「石当て・お手玉」「盆踊り教室」「グリーンアドベンチャー」)で行われ、受講者は各プログラムを熱心に取り組みながら、野外文化教育(体験活動)の基本を総合的に学んでいた。



閉会式では、森田理事長から十五名に野外文化活動初級認定証が手渡された。また、後日、二名の教員には修了認定の合格通知が郵送された。

かち歩き大会のお知らせ

第82回 新宿 青梅43km(新宿 東村山23.5km)
 日 時 3月14日(日)
 集合場所 新宿中央公園水の広場
 参加費 新宿 青梅1,800円(中学生以下1,000円)
 当日受付は2,300円(一律)
 新宿 東村山1,500円(中学生以下1,000円)
 当日受付は1,800円(一律)
 10名以上の団体には特別賞あり

第31回 大宮 加須31km
 日 時 2月21日(日)
 集合場所 さいたま市立大宮北小学校
 参加費 1,800円(中学生以下1,300円)
 10名以上の団体は一般1,600円
 当日受付は2,000円(一律)
 10名以上の団体には特別賞あり

第51回 平和台 志賀島31km
 日 時 3月7日(日)
 集合場所 福岡市立舞鶴中学校
 参加費 1,500円(中学生以下1,300円)
 10名以上の団体には特別賞あり

*事務局直接受付は平成22年1月14日(木)午前10時より開始。なお、郵便振替は1月12日(火)、現金書留は1月13日(水)の消印から有効。事務局直接受付後、現金書留、郵便振替の順に受付いたします。
 *大会の日程並びに集合場所については、変更になる場合がありますので必ず事前にパンフレット等でご確認ください。
 *お申込み方法：郵便振替(00130-4-75288)の場合は表面の通信欄に、現金書留の場合は便箋などに大会名、氏名、ご連絡先、参加人数を明記の上、参加費を添えてお申込下さい。

第六回新春歩き大会と新年会のお知らせ

来る平成二十二年一月二十三日(土)に、第六回新春歩き大会と新年会を行います。

第六回新春歩き大会は、午前九時から代々木公園にて、正しい姿勢で楽しく歩く方法の指導を受けた後、タイムトライアルに挑戦します。

午後十二時半より国立オリンピック記念青少年総合センター内の「レストランとき」にて、抽選会もある楽しい新年会を行います。

参加費 八百円(かち歩き友の会会員は五百円)
 いずれもお申込、お問合せは当協会事務局(03-5981-1801)まで。(事前申込、当日払い制)

集合場所 代々木公園原宿門
 参加費 八百円(かち歩き友の会会員は五百円)
 いずれもお申込、お問合せは当協会事務局(03-5981-1801)まで。(事前申込、当日払い制)

体験活動推進フォーラム 参加者募集

「青少年が健康な心身を培うための体験活動」
 体験活動が促す心身の発達

主催(独)国立青少年教育振興機構(社)青少年交友協会
 後援(予定)内閣府・文部科学省・厚生労働省・農林水産省
 協力 野外文化教育学会

1. 日 時 平成22年3月26日(金) 13:00~17:50
 2. 場 所 国立オリンピック記念青少年総合センター
 3. プログラム

(1)挨拶 13:00~13:10 文部科学副大臣 鈴木 寛
 (2)基調提案 13:10~13:30
 「青少年の体験活動のすすめ」
 文部科学省スポーツ・青少年局長 布村幸彦
 (3)特別講演 13:30~14:30
 「社会人準備教育としての体験活動」
 (社)青少年交友協会理事長 森田勇造
 (4)調査報告 14:30~15:10
 「平成21年度「生活体験学校」調査報告」
 東京学芸大学教育学部准教授 杉森伸吉
 東京学芸大学大学院教育学研究科 古屋 真
 休憩 15:10~15:20
 (5)パネルディスカッション 15:20~17:50
 テーマ 「体験活動が促す心身の発達」
 司 会 東京都杉並区教育委員会教育長 井出隆安

パネラー
 押谷 由夫(道徳学) 昭和女子大学教授
 矢澤 真人(言語学) 筑波大学大学院教授
 杉森 伸吉(社会心理学) 東京学芸大学准教授
 佐野 賢治(民俗学) 神奈川大学教授
 吉田 章(体育学) 筑波大学大学院教授
 富士原 紀絵(学校教育学) お茶の水女子大学准教授
 菅又 昌実(健康科学) 首都大学東京大学院教授